

産後3年以内で育児に関わられている女性の方へ

—「産後3年間の上肢の痛みと日常生活動作に関する実態調査」へご協力をお願い—

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は、当院倫理審査委員会において倫理的および科学的に問題がないか審査を行い承認され、院長の許可を得ています。ご理解とご協力をお願いいたします。

研究機関名	福山市民病院	リハビリテーション科		
研究責任者	福山市民病院	リハビリテーション科	作業療法士	藤井 裕康
研究共同者	札幌医科大学	作業療法学科	作業療法士	早崎 涼太
	日本医療大学	リハビリテーション学部作業療法学専攻	作業療法士	清本 憲太
	奥州病院	リハビリテーション科	作業療法士	猿田 真理絵
	梶木病院	リハビリテーション科	作業療法士	宮本 瑞希

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

産後には腱鞘炎などの手指の痛みや、肩の痛みの症状などが約3~4割の女性で発生するといわれていますが、その痛みの程度や、詳細な痛みの場所、痛みを引き起こす日常生活の動きはいまだ明らかにされていない現状があります。そのため、本研究では産後に生じる肩~手指までの症状の程度や動作、日常生活の困難さを明らかにし、痛みを予防・改善するために行います。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

この研究により産後に生じる肩~手指までの痛みの症状や、痛みを引き起こす動作が明らかになることにより、マタニティの分野での作業療法士が関わりをもつ事の必要性を示し、適切な産後の肩~手指までの痛みの症状の予防に向けた指針を示すことができます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

産後3年以内の育児に関わられている女性の皆様を対象にします。

2) 研究期間

2023年8月3日（倫理審査委員会承認日）~2025年3月31日

3) 研究方法

2023年8月3日（倫理審査委員会承認日）~2024年7月31日の間に、参加協力いただいた方や施設・機関などにアンケートにアクセスするQRコードを配布し、スマートフォンなどで回答頂きます。そのアンケートの回答をもとに、産後に生じる肩~手指までの痛みの症状や場所、痛みを引き起こす動作について調べます。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、アンケートで回答いただいたデータを用いますが、無記名による質問紙調査のため個人が特定されることはありません。

研究対象者の個人情報とは無関係の番号を付して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- 年齢、初産・経産婦、産後経過月数、お子様の人数と年齢、妊娠以前の肩~手指の痛みの有無と受診歴および診断名、育児と家事の支援者の有無
- 産後の痛みの有無、痛みが生じた部位、痛みの強さ、痛みが生じた時期、痛みが生じる日常生活の動き

5) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、福山市民病院リハビリテーション科で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、福山市民病院のホームページに掲載してお知らせします。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、アンケートは無記名で行うため、アンケート提出後は研究に関する同意の撤回は出来ません。ご了承いただけない場合は回答をお控えください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

福山市民病院 リハビリテーション科 藤井 裕康

電話：084-941-5151